

- ・ 世界でただ一人の私を、どんな私に仕上げていくか。
その責任者が私であり、皆さん一人ひとりなんです。
- ・ 「ぼくの（わたしの）10 年先を見とれ！」 ということにならんと
人間はものにならんとということです。 東井 義雄（とうい よしお）作

東井先生は、兵庫県但東町に生まれ、生涯、故郷の小学校で勤務された先生です。先生の言葉には数々の名言があります。上記もまたそれです。そして、次の言葉は、より深いところで、私の気に入っている言葉でもあります。

- ・ 人生の厳しさに、ほんとうに目が覚めてこんと
スイッチは入らんのです。光を出すことはできんのです。

11 月のこの霜月の夜長に、名文をたっぷりと読む贅沢を、ぜひ子どもたちに味わってほしく願っているところです。

● 作品展示週間についてのお知らせ

11 月 30 日（月）～12 月 8 日（火）

☆保護者の鑑賞は、個人懇談の日程のみで 13:30～17:00（原則）

今年度の作品展は、豊中市教育委員会からの「今後の行事の方向性」を受けて、昨年とは異なるかたちで、個人懇談の期間に照らして、全学年で行います。授業時数の確保のため制作に多くの時間を費やせない中ですが、児童も先生も今、作品づくりに一生懸命に取り組んでいる最中です。保護者の皆様には、児童たちの個性豊かな作品を、個人懇談の当日に味わっていただきたく思っています。

《各学年のテーマなど》

- 1 年 とうほうだい 水ぞくかん（絵画）
- 2 年 あつまれ ふしぎなどうぶつ森～ちんじゅう ゲットだぜ～（絵画）
- 3 年 おいしい秋だ、いただきます！（絵画）
- 4 年 海に落ちたピアノ（絵画） お弁当を作りました（立体）
- 5 年 あったらいい町、どんな町（絵画） オリンピックに思いをこめて（立体）
- 6 年 名前でアート（絵画）

《展示場所》

5 年（多目的室）

5 年以外
（教室前廊下）

※ 詳細については、来週末に配付のプログラムをご参照ください。（作品説明等あり）

・その他、お知らせ

- ① 上記の作品展示週間と同様、「今後の行事の方向性」を受けての例年の学習発表会に代わる取り組みについては、各学年の実施予定日はすでに東豊台だより第 3 号でお知らせしておりますが、詳細についてのお知らせは、今しばらくお待ちください。ご了承ください。
- ② 12 月は例年ですと短縮授業（午前中授業）が幾日かあったと思いますが、今年度は設けません。よって、12 月は 24 日の終業式のみ午前中授業で、それまでの日は、通常の時間割で教育課程を進める予定です。〔給食終了日の 23 日（水曜日）まで全学年通常時程の予定です。〕

・雑 感 ～ 「自己肯定感を得る」 ことと 「信用を得る」 こと ～

鋭い眼を持つものは、自己に対しても、とかく始めは否定的になる傾きがありますが、自分に打ち勝つことによって次第に肯定的に変わってまいります。始めは不可能と思われるような事を、自分に打ち勝ち、やり遂げることにより、次第に相手に対する信用が出て来ます。自信とは、自らが自己を裏切らずに立派に行動した時に初めて出るのであって、この点は自己が自らに対して信用を得る場合も、他人に対して信用を得る場合も同じであります。 ～ 最近読んだ書物より抜粋 ～

※ 生活指導で、児童の思いや行動の背後が読み切れないとき、上のようにことを繰り返し考えています。